

- 問1 地方裁判所から高等裁判所、さらに最高裁判所へと段階的に裁判を行う三審制において、第一審の判決に不服がある場合に第二審の裁判所へ裁判を求めること、第二審の判決に不服がある場合に第三審の裁判所へ裁判を求めることの組み合わせとして正しいものはどれか。 (2020年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 第一審の判決に対しては「控訴」を行い、第二審の判決に対しては「再審」を行う。 | 2. 第一審の判決に対しては「再審」を行い、第二審の判決に対しては「上告」を行う。 | 3. 第一審の判決に対しては「控訴」を行い、第二審の判決に対しては「上告」を行う。 | 4. 第一審の判決に対しては「上告」を行い、第二審の判決に対しては「控訴」を行う。 |
|---|---|---|---|
-
- 問2 国会が「国権の最高機関」および「国の唯一の立法機関」であるという原則に基づいた記述として、誤っているものはどれですか。 (2021年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|----------------------------------|-----------------------------|-----------------------------------|
| 1. 国会が制定した法律が憲法に違反するかどうかを最終的に決定する権限を持つ | 2. 法律の制定は、原則として国会以外の機関が行うことはできない | 3. 国会は、主権者である国民の代表によって組織される | 4. 内閣総理大臣は、国会議員の中から国会の議決によって指名される |
|--|----------------------------------|-----------------------------|-----------------------------------|
-
- 問3 最高裁判所裁判官の国民審査において、投票者が特定の裁判官を「辞めさせたほうがよい」と判断した場合、投票用紙にはどのような記入を行う必要がありますか。 (2019年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------|
| 1. 裁判官の氏名の上の欄に、×印を記入する | 2. 投票用紙に、辞めさせたい裁判官の氏名だけを記入する | 3. 裁判官の氏名の上の欄に、辞めさせたい理由を記入する | 4. 裁判官の氏名の上の欄に、○印を記入する |
|------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------|
-
- 問4 日本の議院内閣制において、内閣が国会に対して連帯して責任を負う仕組みを支える制度について、正しい説明はどれですか。 (2026年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 国民の意思を反映しやすくするため、国務大臣の過半数は国会議員でなければならないとされている。 | 2. 衆議院の優越を示すため、国務大臣はすべて衆議院議員から選ばなければならないとされている。 | 3. 行政権の独立を守るため、国務大臣に国会議員を任命してはならないとされている。 | 4. 国会の行政監視を強めるため、国務大臣の3分の2以上は野党から選ばなければならないとされている。 |
|---|---|---|--|
-
- 問5 日本が採用している議院内閣制の特徴について、アメリカなどで見られる大統領制と比較した説明として最も適切なものはどれですか。 (2021年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--------------------------------------|---|-----------------------------------|
| 1. 内閣は国会から完全に独立しており、国会が内閣の責任を問う仕組みはない。 | 2. 行政の首長は、国民による直接投票によって国会議員とは別に選ばれる。 | 3. 立法権、行政権、司法権の三権をすべて一つの機関に集中させて効率化を図る。 | 4. 内閣総理大臣は、国会議員の中から国会の指名によって選ばれる。 |
|--|--------------------------------------|---|-----------------------------------|
-
- 問6 2009年から開始された裁判員制度が導入された主な背景や目的として、正しい説明はどれですか。 (2020年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 警察による捜査が正しく行われているかを国民が監視し、証拠の採否を国民だけで決めるため。 | 2. 裁判官の人数を減らすことで、国が司法にかける予算を大幅に削減することを主な目的としたため。 | 3. 法務大臣が任命した専門家を裁判に参加させることで、国際的な基準に合わせた判決を行うため。 | 4. 国民が持つ日常的な感覚や社会の常識を裁判の内容に反映させ、司法を身近に感じてもらうため。 |
|--|--|---|---|
-
- 問7 日本の刑事裁判において、実際には犯罪を行っていない者が無実の罪で有罪判決を受けてしまうことがあります。このような深刻な人権侵害のケースを何と呼びますか。 (2019年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-----------|---------|---------|
| 1. えん罪 | 2. 不当労働行為 | 3. 誤認逮捕 | 4. 執行猶予 |
|--------|-----------|---------|---------|
-
- 問8 最高裁判所裁判官の国民審査という制度が設けられている目的や背景について述べた文章として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 裁判官の不足を補うために、法律の専門家ではない国民が裁判の審理そのものを代行するため。 | 2. 国民主権の原理に基づき、国民が最高裁判所の裁判官を直接監視し、司法の公正さを保つため。 | 3. 三権分立を強化するために、国会が裁判官を任命する際の適格性を国民に確認させるため。 | 4. 裁判の迅速化を図るために、国民の意見を直接取り入れることで判決までの期間を短縮するため。 |
|--|--|--|---|
-
- 問9 三権分立の原則に基づく制度のうち、国会が裁判所を監視・抑制する仕組みに関する記述として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 最高裁判所の裁判官がその職務にふさわしいかを判断するために、衆議院議員総選挙の際に国民審査を行う。 | 2. 内閣総理大臣の指名に基づき、国会が最高裁判所長官を任命する権限を行使する。 | 3. 職務上の義務に違反した裁判官を辞めさせるために、国会の中に弾劾裁判所を設置する。 | 4. 裁判所が憲法違反の判断を下した場合、国会がその判決を無効にするための再審査を行う。 |
|--|--|---|--|
-
- 問10 日本の国会が、本会議での審議に先立って「委員会」での審査を重視する最大の理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 裁判官や内閣総理大臣を罷免するための特別な法廷を設置する必要があるため | 2. 国民全員を委員会の傍聴に参加させ、直接民主制に近い形で意思決定を行うため | 3. 限られた人数の議員が専門的な知識を活かして、効率的かつ詳細に審議を進めるため | 4. 本会議の開催回数を減らすことで、国会議員の登院日数を最小限に抑えるため |
|--|---|---|--|
-
- 問11 日本国憲法において規定されている、内閣の職権として正しいものはどれですか。 (2017年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------|-----------------------------|
| 1. 法律や命令が憲法に適合するかどうかを決定する違憲審査を行うこと | 2. 罷免の訴えを受けた裁判官を裁判するために弾劾裁判所を設置すること | 3. 国政の調査を行い、証人の出頭や記録の提出を求めること | 4. 天皇が行う国事行為に対して、助言と承認を行うこと |
|------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------|-----------------------------|
-
- 問12 国会、内閣、裁判所が互いに抑制し合う三権分立の統計や図において、「国会から裁判所へ向かう働きかけ」として説明される制度の内容として、最も適切なものを選びなさい。 (2017年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|--|--|-------------------------------------|
| 1. 特定の裁判の結果に対して、国会が再審を命じることができる制度。 | 2. 国会が制定した法律が憲法に違反していないかどうかを、裁判所が判断する制度。 | 3. 裁判官としてふさわしくない行為があった場合に、国会内に設置された機関でその罷免を決定する制度。 | 4. 内閣総理大臣が裁判所の長官を指名し、司法のトップを決定する制度。 |
|------------------------------------|--|--|-------------------------------------|